



去る5月1日、創立50周年を記念したセレモニーと食事会を開催しました。今回は利用者さんと職員のみで行う対内的な催しでしたが、50年の歩み、紡がれてきた物語に対する感謝と喜びを利用者さん共にわかちあうことができました。

この日のために練習を重ねた利用者さんによるダンスや歌の披露などもあり、ささやかながらも楽しく賑やかな節目のお祝いの会でした。

福祉施設の防災対策研修報告

生活支援員 大中 佑介

近年、頻発する自然災害や感染症などの非常事態に備えて、利用者の安全確保とサービスの継続性を維持するため、2021年の介護報酬改定で努力義務とされていた福祉施設での事業継続計画（BCP）策定が、昨年4月より完全義務化されました。

福祉サービスを生活の基盤とされている利用者の方々にとっては、事業中断による影響は大きく、福祉現場で従事する私たちは事業を中断させない、または可能な限り短期間で事業を復旧する事に努めなければなりません。

当法人においても、BCPを策定し、全職員を対象に災害時の対応に関して、災害対策本部の組織体制をはじめ、各部門の役割等を明確化し現在に至るまで定期的に全職員へ周知を図っております。

先日参加させて頂いた福祉現場の災害対応力強化研修において講師の言葉に「BCPは策定して終わりでは

はなく、常に情報の更新をはじめとした策定の見直しが必要であり、いつ発生するか分からない災害を見据え繰り返し訓練する事が重要である」とお話しがあり、研修に参加する中で訓練内容やマニュアルの見直しが重要である事を感じました。

私たちも定期的に訓練を実施しており、火災を想定した訓練を年間6回以上、風水害や大規模地震を想定した災害対策訓練も年間2回以上実施しております。しかし、訓練内容が利用者を避難誘導し人員点呼を行い終了するといった、長年において単調な訓練内容である課題がありました。今年度は防災防犯委員会を中心に訓練の在り方を見直し、有事において職員の初動に焦点をあてた訓練内容を現在実施しております。

最後に、防災計画は利用者の安全を確保する事を目的としている一方、BCPは、さらに事業継続も目的である事を全職員間で認識し、常日頃から防災意識を持ちつつ、訓練における課題を共有し当施設の防災力を高めていきたいと思います。

発達障がいに関する講演会

生活支援員 立川 啓

現代の子どもたちにはインターネットやオンラインゲーム、SNS等は日常生活の一部となっています。

その利便性と楽しさの一方で、多くの人に依存をもたらすリスクがあります。特に発達障がいのある方は「即時報酬」を好まれる為、インターネットやゲーム、SNS等により依存しやすい傾向にあると言えます。今回の講演会では、発達障がいがある子のゲームやインターネットの付き合い方について学びましたのでご紹介させていただきます。

まずは本人の意見を取り入れた「守りやすい、守らせやすいルール」を一緒に作る事が重要です。使用時間については支援者が声かけで「終わり」を伝えるよりも、ペアレンタルコントロール（保護者による使用制限）機能を活用して、自動的に終了する方がスムーズです。終了後は「終わってしまったね」と共感的な声かけをすることで、本人の気持ちに寄り添うことができます。さら

に報酬制度（トークン）を設ける事も効果的です。例えばお手伝いをしたらゲーム時間を延長するなど、成功体験を積み重ねる事で報酬による動機づけが期待されます。

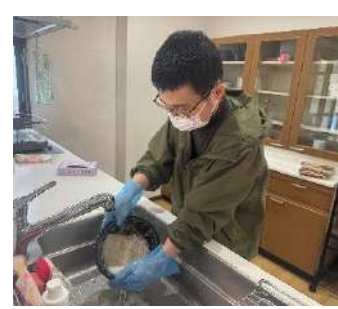
最後にメディア以外の楽しみを見つけることも大切です。例えばベツトを飼って世話を任せたり、カラオケで大きな声を出したり、非日常を感じられるスポーツ（サーフィンやスケートボード等）をしたりする事で、ストレス発散や新たな興味を育むことができます。新たな楽しみを見つめる上で気をつけたいのが、支援者が先回りして良し悪しを判断し、趣味を制限してしまう事です。本人が良いと思うものを認めてあげる姿勢が大切になります。

今後もインターネットやゲーム、SNS等はさらに進化すると考えられます。子どもが上手に付き合っていく為にも、親や支援者が「監視」するのではなく、「共に学ぶ」姿勢で向き合っていければと思います。

外出(ドライブ、花しょうぶ祭り、カラオケ etc.)



日中活動の様子(学習、クラブ活動 etc.)



なんかい ギャラリー

味千ラーメン交流会

ラーメン美味しかったです！！



50 周年記念式典

今年、創立 50 周年と節目の年になります。
皆さんがこれからも元気で、健康に過ごせますように。



ひらやま・マツヤスポーツ夏の衣類販売

皆さん、素敵なお洋服を購入しました！！



ユニバーサルスポーツ大会 初開催!!

ユニバーサルスポーツとは、年齢、性別、国籍、障害の有無などに関わらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツの事です。

6月19日、初開催となった今回は11種目の競技を準備しました。最初の競技は、各棟や通所など一緒にレクリエーションなどを行う事も少ない為、皆さんで力を合わせて行える競技を取り入れました。その後各グループに分かれて競技を行っていただきました。

車いすの方などには座って行える競技を取り入れ、ボール遊びでは皆さん馴染みの曲を流し、歌を口ずさみ楽しく参加出来る様にしました。他の会場では普段の活動にあまり参加されない利用者さんも楽しんでいただける様にゲーム性を持ったフロアを作りました。また、楽しく体を動かせるようにとeスポーツも取り入れました。太鼓のリズムに合わせて操作するのは簡単ではないですが、皆さん楽しそうにリモコンを動かされていました。その他、飛行機飛ばしやビンゴボードゲーム、ジュース釣り、テーブルゲーム等を準備しました。各利用者さんに合わせて距離や道具を変え、皆さんが楽しめるような工夫をしました。

今回初めてユニバーサルスポーツ大会を開催し、eスポーツなど利用者さんにとっては慣れない競技も沢山ありましたが、反省点を今後に活かし、皆さんが楽しく笑顔になれる活動等を考案していきたいです。

ジュース釣り、ビンゴボードゲーム、テーブルゲーム



他にも様々な競技にチャレンジし、大盛り上がりでした！

玉入れ

利用者さんの状態に合わせたボールとカゴを用意し玉入れスタート！



飛行機飛ばし

遠くまで飛ばせた方が勝ち！
力が入るとまっすぐ飛びません。



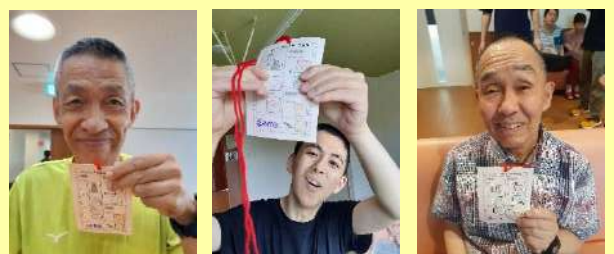
eスポーツ

太鼓のリズムに合わせてリモコン操作。
初めての方も夢中になって楽しめました。



スタンプラリー

競技ごとにスタンプを用意。
たくさんゲットしご満悦のご様子でした。



あいむだより

～ 調理実習を再開しました ～

さて、今回は調理実習のお話です。

JUMP 会（自治会）で「調理実習をしたい！」「自分たちでメニューを決めたい！」と要望がありコロナ流行で中止して以降、なかなか実施出来ていなかった調理実習を行う事になりました。遅い再開だったと反省です…。

さて、何を作るか？ですが、一番要望が多かったのが【カレー】だったので、再度皆さんと話し合い、今回はあいむで育てた野菜を使って、【夏野菜カレー】を作る事になりました。『チーズ』と『ウィンナー』のどちらかを選んでトッピングしてはどうでしょう。と提案すると「それ、いいね！」と言う事で、メニューは【夏野菜たっぷりカレー（トッピングはチーズ or ウィンナー）＋ サラダとデザート】に決まりました。

カレー班、サラダ班、デザート班に分かれ調理開始。

カレー班の野菜の下処理の際、ピーラーで皮を剥いているニンジンがどんどん細くなっていくのが見えました。じゃが芋や玉ねぎはそうじゃないのに、なんでニンジンだけ？と思い様子を見ていたところ、予想ですが、◆皮を剥いても、ニンジン色、ずっとニンジン色だから、どこまで剥いてよいかわからない◆ではないかと思いました。そこで、皮がある状態と、ない状態を指で触ってもらい、皮があるところを2回剥く。と伝えました。指先の感覚だのみでしたが、その後細いニンジンが出ていません。

サラダ班では、スライサーが大根おろしに似ていたせいか、キュウリのスライスがキュウリおろしになっていましたが、ドレッシングもよくからみ、美味しく頂けて、結果オーライでした（笑）



メインのカレーを味見すると…、あれ？薄い？？ルーを追加し、いざ実食！皆さん無言で食べられていましたので、暫くしてから感想を尋ねると「美味しかった！」との言葉が聞かれました。

久しぶりの調理実習でいろいろありましたが、大成功！と言っても過言では無いでしょう！今後も皆さんの意見を取り入れ、計画していきたいと思います。

社会福祉法人啓友会 財務諸表等の電子情報開示について

最新の財務諸表等については、以下のホームページでご覧いただけます。

▶ 自法人HP…<http://nankairyou.or.jp/disclosure/>

▶ WAM-NET…<https://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/pub/PUB0200000E00.do>



なんかい

南海寮広報委員会

■ご高覧いただき、ご意見・ご感想などありましたら keiyukai@cup.ocn.ne.jp までお寄せください。

■広報誌「なんかい」はホームページ <http://www.nankairyou.or.jp/> からもお覧いただけます。